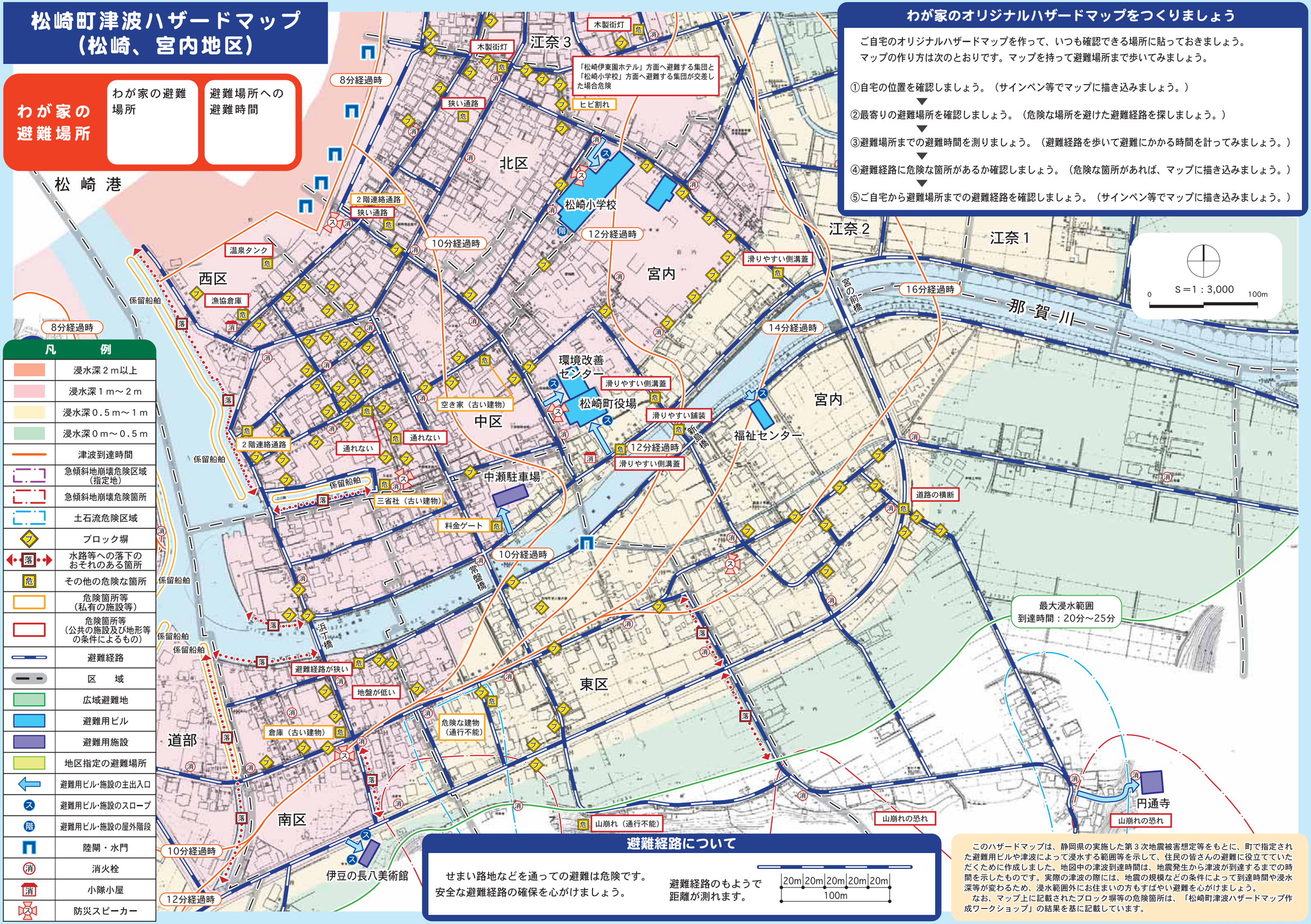
松崎町津波ハザードマップ（松崎、宮内地区）

わが家の避難場所	わが家の避難場所	避難場所への避難時間

わが家のオリジナルハザードマップをつくりましょう

ご自宅のオリジナルハザードマップを作って、いつも確認できる場所に貼っておきましょう。
マップの作り方は次のとおりです。マップを持って避難場所まで歩いてみましょう。

①自宅の位置を確認しましょう。（サインペン等でマップに描き込みましょう。）
▼
②最寄りの避難場所を確認しましょう。（危険な場所を避けた避難経路を探しましょう。）
▼
③避難場所までの避難時間を測りましょう。（避難経路を歩いて避難にかかる時間を計ってみましょう。）
▼
④避難経路に危険な箇所があるか確認しましょう。（危険な箇所があれば、マップに描き込みましょう。）
▼
⑤ご自宅から避難場所までの避難経路を確認しましょう。（サインペン等でマップに描き込みましょう。）



凡例

	浸水深２m以上
	浸水深１m～２m
	浸水深０.５m～１m
	浸水深０m～０.５m
	津波到達時間
	急傾斜地崩壊危険区域（指定地）
	急傾斜地崩壊危険箇所
	土石流危険区域
ブ	ブロック塀
落	水路等への落下のおそれのある箇所
危	その他の危険な箇所
	危険箇所等（私有の施設等）
	危険箇所等（公共の施設及び地形等の条件によるもの）
	避難経路
	区　域
	広域避難地
	避難用ビル
	避難用施設
	地区指定の避難場所
	避難用ビル･施設の主出入口
ス	避難用ビル･施設のスロープ
階	避難用ビル･施設の屋外階段
	陸閘・水門
消	消火栓
消	小隊小屋
ス	防災スピーカー

避難経路について

せまい路地などを通っての避難は危険です。
安全な避難経路の確保を心がけましょう。

避難経路のもようで距離が測れます。

20m | 20m | 20m | 20m | 20m
100m

このハザードマップは、静岡県の実施した第３次地震被害想定等をもとに、町で指定された避難用ビルや津波によって浸水する範囲等を示して、住民の皆さんの避難に役立てていただくために作成しました。地図中の津波到達時間は、地震発生から津波が到達するまでの時間を示したものです。実際の津波の際には、地震の規模などの条件によって到達時間や浸水深等が変わるため、浸水範囲外にお住まいの方もすばやい避難を心がけましょう。
なお、マップ上に記載されたブロック塀等の危険箇所は、「松崎町津波ハザードマップ作成ワークショップ」の結果を基に記載しています。

（平成１９年３月作成）